

## 各開催区での意見への対応状況

西区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、「差別やいじめをなくすために他人の尊厳を理解し、尊重できる市民であろう」という言葉を盛り込んでほしい
	市民憲章に、「いきいきシティ さいたま市」という言葉と、自他の安心・安全を互いに尊重できる市民、自立できる市民ということを盛り込んでほしい
	市民憲章に、伝統文化や伝統芸能を絶やさないこと、子どもたちを守るということを盛り込んでほしい
	市民憲章に、「自然を守り、豊かなまちづくりを目指す」、「スポーツに励み、活気あるまちへ」ということを盛り込んでほしい
	市民憲章に、自然環境の保護ということを盛り込んでほしい
	市民憲章に、歴史文化を大切にしていることを盛り込んでほしい
	市民憲章に、個性を生かし、尊重し合えるということを盛り込んでほしい
	市民憲章に、みんなでまちをつくっていくということを盛り込んでほしい
	市民憲章に、伝統工芸の推進、継続ということを盛り込んでほしい
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、給食特別メニューを出すなどし、防災無線を活用して市民の日であるということを知るとよい
	市民の日を、家族全員で意識できるような啓発が必要
	市民の日は、地元野菜の販売や郷土料理の提供、地元の特産品を使った給食の特別メニューの提供をするとよい
	市民の日は、行政にふさわしい日にちを選んでもらい、市民は自分たちの日だという意識を持つことが大事
	市民の日は、さいたま市に住んでいてよかった、これからもさいたま市に住み続けたいと思える日にするのがよい
	市民の日は、平日であれば、伝統産業の体験ができるような機会をつくり、休日であれば、飲食店と協力して特別メニューを出すなどするとよい
	市民の日は、旧4市が集まってフェスを開催し、そこで地産地消をするとよい
	市民の日は、小中学校で人形作りの体験を実施し、子どもたちが人形に対する興味を持つきっかけとしてほしい
提案を反映した	安全で災害に強いまちづくりの実現に向けて取り組んでほしい
提案を反映させる為現在調査・検討を行っている	これから先のさいたま市に、市民の新しい声を生かしてほしい

北区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、旧4市の特色を盛り込むとよい
	市民憲章は、SDGsの理念や、新たな総合振興計画を参考につくるとよい
	市民憲章に、子どもたちが生き生きと過ごすことができる都市だということを盛り込むとよい
	市民憲章に、人が育つ、主体的なまちにみんなの力でできるようにということを盛り込むとよい
	市民憲章をつくる上で、子どもから大人まで健康に暮らせるまち、社会のルールを守るまち、緑鮮やかな自然を大切にすまち、明るい声や笑顔が絶えない平和で楽しいまちということを意識するとよい
	市民憲章に、子育てということを盛り込むとよい
	市民憲章に、住みやすい歴史のあるまち、健康ということを盛り込むとよい
	市民憲章は、さいたま市に関わる全ての方を対象とするとよい
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、県民の日や祝日と同じ日に設定し、休日とする
	市民の日は、市民の日ウイークといった形式にして、その期間に様々なイベントを行う
	市民の日は、市や区の魅力を再発見できる取組を行う
	市民の日は、市民の日ウイークという形式として、他区と交流が図れるイベントがあるとよい
	市民の日は、伝統文化を感じられるような催しを開くとよい
	ゴールデンウイークを市民の日ウイークとして、いろいろな催しを開いてほしい
	市民の日は、企業も協力できることがある
	市民の日を設けるのであれば、何のための日かというのを覚えていられるような日であってほしい
提案を反映した	お土産にできるような名産品があるとよい
提案を反映させる為現在調査・検討を行っている	公助を目指し、さらに住民の方々が参加しやすい、意見を言いやすいまちづくりを目指してほしい
調査・検討を行ったが提案内容を反映させることはできなかった	スポーツの振興や健康のために、競技場や運動施設をつくってほしい
法令等に定めがある内容や本市が所管する内容ではないため提案を反映させることができない	自主防犯組織に権限を与えてほしい

大宮区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、自然の景観とともに生きるまちづくりということを盛り込むとよい
	市民憲章で、子どもの教育や健康に関心が高いまちだということをアピールするとよい
	市民憲章に、スポーツを通じた人間力という視点を盛り込むとよい
	市民憲章は、前文に歴史文化の継承やさいたま市の未来ということ、それ以降に教育や福祉といった具体的なことを盛り込むとよい
	市民憲章に、時代の要請、行政の思い、市民の思いの重なる部分を盛り込むとよい
	市民憲章に、地域が安心して過ごせるようになる言葉を盛り込むとよい
	市民憲章に、市民が主役であり、多世代が楽しめる都市であり、防災都市であるということを盛り込むとよい
	市民憲章に、さいたま市の未来に関することを短い言葉で表現して盛り込むとよい
	市民憲章は、将来のまちづくりにつなげられるような、夢の持てるものがよい
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、市内を巡るスタンプラリーを企画し、家族や友達と一緒に過ごするとよい
	市民の日は、施設や店舗に対して補助をし、市の魅力を発見してもらう日にするとよい
	市民の日は、学校を休校にし、生涯学習事業を行うとよい
	市民の日は、企業と協力してイベントを開催したり、様々な分野で表彰制度をつくり、表彰式を行うとよい
	市民の日は、市の魅力を発見するような授業と、さいたま市のことをアピールする機会をトータルで考えるとよい
	市民の日は、市民にクーポン券を配るとよい
	市民の日は、孫世代と高齢者が互いに教え合えるようなイベントがあるとよい
	市民の日は、市民が普段利用している場所を手入れしたり、市民運動などを紹介したりするとよい

## 見沼区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、豊かな自然を守っていくこと、伝統を受け継いでいくということ、市民が誇りを持ちまちづくりに参加することを盛り込むとよい
	市民憲章に、自然を大切にすること、芸術と文化を育成することについて盛り込むとよい
	市民憲章に、誇りに思えることとして、スポーツが盛んであること、商業が盛んであることを盛り込むとよい
	市民憲章をつくるには、郷土への愛着が必要
	市民憲章は、前文と実現項目を並べる形式とし、内容には、小中学校、高校の校歌からキーワードを選んでもらい、盛り込むとよい
	市民憲章には、「市民一人ひとりの幸せ」「安全安心」「未来に続く」というワードや、世界の平和を願うような文言を盛り込むとよい
	市民憲章は、時代に即した内容とする必要があるので、10年後に見直すということもよいのではないか
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、新庁舎の開庁日がよい
	市民の日は、市を活性化させることをするとよい
	市民の日は、大宮氷川神社の十日市が行われる12月10日がよい
	市民の日は、施設の無料化や、スポーツイベントを行うとよい
	市民の日は、10区交流の日とするとよい
	市民の日は、岩槻が合併した日とし、公共交通機関の乗り放題パスポートを発行するとよい
	市民の日は、春の4月22日がよい
	市民の日は、全員が休めるほうがよい
	市民の日は、やり方を工夫して施設を無料開放したり、参加者の印象に残るようなイベントを開催してほしい
提案を反映した	見沼たんぼ沿いに、自転車のコースをつくってほしい
	大宮氷川神社、中山神社、氷川女体神社間の歩道を整備してほしい
提案を反映させる為現在調査・検討を行っている	発展することも大事だが、緑を残すことも大事
	ひとを思い、助け合い、共に生きるということが大事
質問・感想等	さいたま市を、あいさつが盛んなすばらしいまちにしたい
	市民憲章はどういう形で制定するのが知りたい

中央区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、変わりゆく地球環境に順応し、新しい価値観を聞き合うということを盛り込むとよい
	市民憲章には、子どもも理解や共感ができる文言でつくり、市民をつなげる絆ということを盛り込むとよい
	市民憲章に、老いも若きも住みやすいまちづくりということを盛り込むとよい
	市民憲章に、緑豊かな環境を備えた、誰にも優しく安全で安心して生活できるまちということを盛り込むとよい
	市民憲章に、SDGsに適したものの、自然や環境、子育てということを盛り込み、英語を併記するとよい
	各区の目標を積み上げたものを市の目標とし、また、市民憲章は、未来を見据えたものにするるとよい
	市民憲章に、旧4市それぞれのこと、子どもがすくすく育つまちということを盛り込むとよい
	市民憲章に、スポーツで健康になっていくということを盛り込んでほしい
	市民憲章に、日本国憲法の下、一人ひとりの幸せということを盛り込むとよい
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は合併した日とし、学校は休みにせず市のことを学ぶ機会としたり、市民の日の近くの土日に区民まつりを行うとよい
	市民の日は、各区で同時にまつりを行うとよい
	市民の日は、お祭りを市内で一斉に開催し、市民が一緒に楽しく過ごせるとよい
	市民の日は、世代の違う人や障害者など、いろいろな方と交流ができる日であるとよい
	市民の日は5月1日とし、市民憲章について考える日とするるとよい
	市民の日は、いろいろな拠点でイベントをしたり、市に貢献した人に感謝状を贈るとよい
	市民の日は家族で参加できるように土日とし、日頃お世話になっている下水道処理場などの施設を見学できるようにするとよい
	市民の日は土曜日など休みの日に設定し、市の施設を無料開放し、家族で楽しめる日とするるとよい
提案を反映した	誰にでも優しいまちになるためには、バリアフリーが大事
	自転車レーンの整備を今後も拡充してほしい
	電柱があって通りにくい道路があるので整備してほしい
	外国人を含めて誰にでも優しいまちとなるために、フリーWi-Fiを整備するとよい
質問・感想等	合併してから中央区の影が薄くて残念

## 桜区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章には、家族や御近所との絆の大切さを盛り込むとよい
	市民憲章には、文化を大事にすること、新しい挑戦を止めないこと、豊かな心身を育てることを盛り込むとよい
	市民憲章に、環境のこと、子どもたちの笑顔を絶やさないと、受け継いできた文化を残し、時代に合った形に変えていくことを盛り込むとよい
	市民憲章に、一人ひとりの声が生かされるまち、地域で子育てできるまち、家族との時間が持てるまちということを盛り込むとよい
	市民憲章に、「誇り」ということを盛り込むとよい
	市民憲章に、一人ひとりが輝けること、相手を尊重することで成長できること、地域で子育てをするということを盛り込むとよい
	旧4市の市民憲章を生かして、地域に根差した市民憲章をつくってほしい
	市民憲章に、国際化やグローバル化への対応という言葉盛り込むとよい
	市民憲章に、交通の要衝であること、文化・芸術を育んできたことを盛り込むとよい
	市民憲章に、県内のリーディングシティであることに誇りを持つこと、常にチャレンジを続ける市民であることを盛り込むとよい
市民憲章に、「お帰りなさいが似合うまち」ということを盛り込むとよい	
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、ひと段落する日にして、SNSを利用して写真を共有するイベントがあるとよい
	市民の日に、国際都市や未来都市というものに関連付けるような催しをするとよい
	市民の日は、秋ヶ瀬公園で花火大会をしてほしい
	市民の日を設定する目的をきちんと定めたほうがよい
	市民の日には、給食で特別メニューを出したり、スーパーなどで割引があるとよい
	市民の日にさいたま市のものを割引にすると、さいたま市を知る機会になってよい
	市民の日の前後1週間を「さいたま市民の日週間」とするとよい
提案を反映した	自然を残してほしい
法令等に定めがある内容や本市が所管する内容ではないため提案を反映させることができない	桜区役所近くの土手を整備してほしい

浦和区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、子どもや老人に優しくなれるまちということを盛り込むとよい
	市民憲章は、子どものことをテーマとし、お年寄りにも優しいまちになってほしいという文言を入れるとよい
	市民憲章に、子育てに力を入れていることと、見沼たんぼについて盛り込むとよい
	市民憲章は、旧4市のものを活用し、これからの未来について盛り込むとよい
	市民憲章は、旧4市のものをたたき台とし、「地域の安全安心を皆さんで守る」、「地域の安心をみんなで築こう」という文章を盛り込むとよい
	市民憲章は、さいたま市の特徴を盛り込み、小学生が読んでも理解できるものとし、市民憲章の普及に努め、内容には、「広い視野を持ち、考えよう」「他人を思い、みんなの居場所をつくろう」ということを盛り込むとよい
	市民憲章に、歴史がある古いまちだという表現を盛り込むとよい
	市民憲章に、「グローバル・アンド・ローカル」、「ノーマライゼーション」、「インクルーシブ防災」、「のんびりのびのびできるまち」などといったことを盛り込み、多くの人に触れてもらうことが大切
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、各区のことを共有する日にするとよい
	市民の日は、イベントをしたり、施設の無料化、割引、市の施設を開放してのお祭りなどするとよい
	市民の日は、飲食店で限定メニューを提供したり、割引やクーポンをつくると、市民みんなで同じものを食べられてよい
	市民の日は、5月の土日とし、商店街に協力してもらい、市民憲章に触れる機会にするとよい
	市民の日は、市民憲章を制定した日とするとよい
	市民の日は、連休の前後とし、公園で過ごすなど、家族でゆっくり過ごせるとよい
	市民の日は、公共施設を無料にしたり、子どもに仕事体験をしてもらうとよい
提案を反映した	学童保育所に入れなくて困っている人への対応をしてほしい
提案を反映させる為現在調査・検討を行っている	保育所に入れなくて困っている人への対応をしてほしい

南区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、行政への具体的な要望を盛り込むとよい
	市民憲章に、普遍性、子孫や未来につなげるということ、共助ということを盛り込むとよい
	市民憲章に高齢者が暮らしやすいまち、日本一の教育都市ということを盛り込むとよい
	市民憲章に、見沼田んぼの充実ということを盛り込むとよい
	市民憲章は、覚えやすく印象に残りやすい形式とし、発展と自然の調和ということを盛り込むとよい
	市民憲章は端的な表現でつくとよい
	市民憲章に、社会の決まりを守り秩序のあるまち、教養を高め文化が芽生えるまち、健康で働くことに喜びを持ち活力のあるまちということを盛り込むとよい
	抽象的な市民憲章となるのであれば、つくる必要はない
	市民憲章は、短い言葉で分かりやすく示すとよい。また、市民の日は、豊かな日と感ぜられる日にしてほしい
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、公共交通機関無料化、駅前でにぎわうような催し、チャレンジスクールの充実をしてほしい
	市民の日を、市民に意識させることが必要
	市民の日は、公共施設を無料開放したり、お祭りを開催して、さいたま市民でよかったと言える日になればよい
	市民の日は、夜に子ども食堂を開催したり、さいたま市の歴史を学ぶ場があるとよい
	市民の日は、市の施設を開放し、ボランティアの方に活躍してもらおうとよい
	市民の日は、さいたま市独自のことをやるとよい
提案を反映した	行政のお金の使い方を、分かりやすく周知してほしい
提案を反映させる為現在調査・検討を行っている	待機児童数をゼロにほしい



緑区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、生命と健康に関することを盛り込むとよい
	市民憲章に、思いやりのあるまちづくりをすること、SDGsのゴール達成に向けた取組をすることを盛り込むとよい
	市民憲章に、埼玉サッカー発祥の地であることを受け継いでいくこと、誰もが働く機会をもてるような保育体制づくりに取り組むことを盛り込むとよい
	市民憲章に、人を大切に思う心、自然を愛する心ということを盛り込むとよい
	市民憲章に、「古くからある水と緑の自然を大切にしよう」、「郷土の歴史を身近に知り、伝え、誇りにしよう」、「未来に向けて挑戦し、創造し、豊かなまちをつくらう」ということを盛り込むとよい
	市民憲章に、優しさということを盛り込むとよい
	市民憲章に、誰一人取り残さない心豊かなふるさとをつくること、相手の心にお互いに寄り添い合える心を持つことを盛り込むとよい
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、スポーツと健康について触れられる機会や、歴史を知る機会になるとよい
	市民の日は、市民の意識が市内に向くようなイベントを行うとよい
	市民の日は、スポーツイベントを行ったり、さいたま市のことを考える場を設けるとよい
	市民の日は、大きなジオラマや地図をつくり、さいたま市を知ってもらうイベントを行うとよい
	市民の日は、環境について考える機会にするとよい
	市民の日は、年に数回テーマを分けて開催し、メインの日を休日とするとよい
	年に複数回、市のことを考える日を設けて、そのうちの1日を休みにしてイベントを行うとよい
提案を反映した	HPVワクチン接種対象者に接種のお知らせをしてほしい
	積極的に芸術面の強化をしてほしい
	幼児教育を徹底してほしい
	安全面の行き届いた施設の運営をしてほしい
	学童保育所に入れないので、対策をしてほしい
提案を反映させる為現在調査・検討を行っている	地球温暖化対策として、何に重点的に取り組むかが重要
	子どもを預けたいときに預けられるような体制をつくってほしい
法令等に定めがある内容や本市が所管する内容ではないため提案を反映させることができない	バス内の害虫駆除や定期的な清掃、きれいな空気を保つことに取り組んでほしい
質問・感想等	さいたま市のよいところは、住みやすいところ
	さいたま市の地球温暖化対策について聞きたい

岩槻区

対応状況	意見内容
さいたま市民憲章(案)の参考とした	市民憲章に、子どもに関することを盛り込んでほしい
	市民憲章に、子育てについて盛り込んでほしい
	市民憲章に、さいたま市がこれからの日本をリードしていく都市でありたいという思いを盛り込んでほしい
	市民憲章に、SDGs、省エネ・省資源、高齢者パワーの活用ということを盛り込み、全国の耳目を集めるようなものにしてほしい
	市民憲章に、郷土愛を尊重し、より魅力的になるように10区が協力し合うことを盛り込み、子供の意見を取り入れたものとしてほしい
	子どもの未来を大切にし、社会的弱者をサポートする機能を整備し、差別のない地域づくりが必要
	市民憲章に、未来の日本のモデルとなること、子どもたちの未来を考えることを盛り込むとよい
	市民憲章に、ノーマライゼーション条例の要旨を生かしてほしい
さいたま市民の日条例(案)の参考とした	市民の日は、さいたまダービーを行ったり、さいたま市に住んでいるからこそ感じられることをしてほしい
	市民の日は、多様な人々の交流が図れるようなイベントを行ったり、施設の無料開放をするとよい
	市民の日は、三連休の初日となるように設定し、公共施設や民間施設を無料開放したり、商店街で催しを行うとよい
	市民の日は、地域独自のマップなどを活用して、市民が外に出て歩く日になるとよい
	市民の日は、さいたま市の伝統産業などにちなんだコンクールを開催するとよい
	市民の日は、違う区に出向くような形のイベントを行ったり、無料でサッカーの試合が見られるとよい
	市民の日は、世代間交流を行い、大人がより交通安全について考えられる日になるとよい
	市報に毎月キーワードを載せるなど、継続的に市民の日について触れる機会があれば、さいたま市について知るきっかけになる
提案を反映した	歴史を広めていくために、ボランティアのガイドを組織化し活用することが必要
	高次脳機能障害をサポートする体制を整えてほしい
	よりレベルの高い教育を行えば、日本をリードしていく都市になる
	長期的な目標の下、歴史と文化を大切にしていけるとよい